

## 七宗町 全地区

## 【地域の概要】

- 岐阜県の中南部に位置し、総面積90.47km<sup>2</sup>のうち約90%を標高200から700mの森林が占めており、平地は極めて少なく、木曾川水系に属する飛騨川、神湊川及びこれらの支流の渓谷沿いに農地が点在する中山間地域である。
- 若年層を中心として人口流失が著しく、高齢化、離農が進行しており、重ねて町外居住者による農地相続等により、不在村農地かつ耕作放棄地が増加している。

## 取組開始前の状況や課題

- 農業従事者及び後継者の減少による、優良農地の遊休化。
- 農業収支のアンバランスによる離農と農地を相続する町外居住者の増加により不在村農地の増加。
- 遊休農地面積（田 1.1ha）  
これまでの集積面積（0.8ha）  
集積率（0.39%）

## 取組内容

- 毎年9月頃、農業委員・農地利用最適化推進委員・事務局による農地パトロールの実施
- 集落ごとに農地地図を作成し、守り活用する農地と農地への復元が困難な有休農地の非農地判断を実施。
- 地区の農地を保全している組織や農業再生協議会等と連携し農地中間管理事業の推進を図る。



## 今後の展開と方向性

- B分類（再生利用困難）に区分された荒廃農地については現況に応じて非農地判断を行い、守るべき農地を明確化。
- 農業委員・農地利用最適化推進委員及び農業再生協議会などが連携しての農地パトロールを実施して状況把握。
- 中山間地域直接支払交付金及び多面的機能支払交付金を活用し、組織的に遊休農地の増加をくい止めるべき取組んでいく。
- 新規就農者の擁立と自立を支援し、新たな担い手へと導く努力を図る。